



気温は上がり、梅雨入りも近づき、体調管理はできていますか？体がついていかずしんどい時は、体を休めるために読書を楽しんでみてくださいね。それでは今月の新刊の紹介です！

～今月の新刊～



これは、世界一感動的な、僕が人殺しになるまでの物語。
とある事情により、本心を隠して周囲の人気者を演じていた大学生の夏希。その彼に容赦ない言葉を投げたのは、常に無表情で笑顔を見せない少女、更紗だった。夏希は更紗に興味を持ち、なんとか笑わせようとする中、次第に彼女に惹かれていく。だが、彼女が“笑えない”ことには理由があった——
「私、笑ったら死ぬの」明かされる残酷な真実の前に、夏希が出した答えとは？想像を超える結末は、読む人すべての胸を熱くする。

★2023 年本屋大賞受賞作★



その愛は、あまりにも切ない。正しさに縛られ、愛に呪われ、それでもわたしたちは生きていく。本屋大賞受賞作『流浪の月』著者の、心の奥深くに響く最高傑作。
——わたしは愛する男のために人生を誤りたい。
風光明媚な瀬戸内の島に育った高校生の暁海(あきみ)と、自由奔放な母の恋愛に振り回され島に転校してきた權(かき)。ともに心に孤独と欠落を抱えた二人は、惹かれ合い、すれ違い、そして成長していく。生きることの自由さと不自由さを描き続けてきた著者が紡ぐ、ひとつではない愛の物語。
——まともな人間なんてものは幻想だ。俺たちは自らを生きるしかない。



シリーズ累計 30 万部突破のベストセラー待望の第 4 弾!!47 都道府県をマンガで擬人化。今回も新ネタ満載、272 ページの大ボリュームでお届けします！
今回は秋田と山梨です！！



王は夢を叶えてくれると信じた。だが、才国(さいこく)の宝重である華胥華朶(かしよかだ)を枕辺に眠れば、理想の国を夢に見せてくれるという。しかし、采麟(さいりん)が病に伏すいま、麒麟が斃(たお)れることは国の終焉を意味する国の命運は——「華胥」。
王たちの理想と葛藤を描く全 5 編。



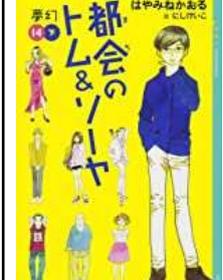
ホグワーツ魔法魔術学校の指定教科書である『幻の動物とその生息地』は、魔法動物学者ニュート・スカマンダーによって書かれた。これは、魔法界の家庭において必ずと言っていいほど一冊は備えられている魔法動物ガイドであり、世代を超えて読み継がれる大ベストセラーである。



逃げろ。たった一つの愛を守るために——。
ある SNS の書き込みが話題になっている。一人の高校生・大村音彦が何人もの中学生を支配し、恐喝した。その額、累計 3000 万円——。そして今晚、ついに三人の中学生を半殺しにしたという。「けれど、それは最悪な嘘だと知っている。だって、大村音彦は俺の名前なのだから」
最悪な一夜の逃走劇の中で、唯一掴んだ手がかり。それは、榎田陽人という女子中学生の存在。壊れた世界に生きる少年と少女が会う時——。
圧倒的感動を呼んだ第 22 回電撃小説大賞<<大賞>>受賞作『ただ、それだけでよかったんです』に続く、待望の衝撃作。



圧倒的な技術力を持つ異星文明・三体世界の太陽系侵略に対抗すべく立案された地球文明の切り札「面壁計画」。その背後で、極秘の仰天プランが進んでいた。侵略艦隊の懐に、人類のスパイをひとり送る——奇想天外なこの「階梯計画」を実現に導いたのは、若き航空宇宙エンジニアの程心(チェン・シン)。計画の鍵を握るのは、学生時代、彼女の友人だった孤独な男・雲天明(ユン・ティエンミン)。この二人の関係が人類文明の——いや、宇宙全体の——運命を動かすとは、まだ誰も知らなかった……。
全世界でシリーズ 2900 万部、日本でも 47 万部。壮大なスケールで人類の未来を描く《三体》三部作、堂々の完結篇



古い木造校舎に最新システムを起動させた『夢幻』が、スタート。ゲーム内に登場するそれぞれのアバターが、深層心理を浮かび上がらせる。恐怖アバターであるオールが、殺意をもって内人に襲いかかって……夢の中のできごとのはずなのに、なぜか現実にも服が切られている。さらに屋根に追い詰められて、内人は絶対絶命に！